

三原市長

天 滿 祥 典 殿

要 望 書

三 原 商 工 會 議 所

## 三原市役所 新市庁舎設計に関する要望書

三原市では、建物の耐震性の不足や機能分散・駐車場不足などの課題を解決し、市民サービスや職員の業務効率の向上を図るため、新市庁舎の設計について検討をされておられますが、新市庁舎建設には、多くの市民が期待し関心を示しています。

三原商工会議所といたしましても、三原市で新市庁舎建設にあたり掲げられている基本方針の通り、「誰もが利用しやすく、質の高い市民サービスを提供し」、「市民の安全・安心を支え」、「経済的で将来変化に対応でき」、「立地を活かし、まちとつながり」、「親しみが感じられ、人がつながるきっかけをつくる」庁舎となることを望んでおります。

また、新市庁舎の建設計画は、三原市中心市街地活性化基本計画にも加えられています。そこで、周辺地域との景観形成を図り、回遊性を向上させるほか、人々が三原の様々な情報を得て、その魅力を感じ交流を深め・広げることができるきっかけとなる市庁舎が求められます。さらに、分散化した公共サービス機能の集約により、多くの方々が新市庁舎を利用することで、周辺地域へのシャワー効果にも期待が寄せられます。

つきましては、新市庁舎の設計にあたり、次のことについてご検討をいただきたく要望いたします。

### 記

新市庁舎の基本理念である「瀬戸内をのぞむ シンプルで機能的な”まちづくりの拠点”をめざして」を実現するため、次の機能の充実についてご検討ください。

1. 中心市街地の賑わい創出のため人々の交流・回遊性を高める市庁舎  
三原城跡・三原駅・東館跡地整備により完成する施設・三原内港、市庁舎・商業施設（フジグラン）を結ぶための市庁舎として整備
2. 8Fの多目的スペースから、瀬戸内の多島美や三原市内の景観を望むことの出来る市庁舎
  - ・開放時間：（平日）9:00～20:00 （土・日・祝）10:00～20:00
  - ・休館日：EVの整備等、機器のメンテナンス時
  - ・設置物：ソファー・情報コーナー・記念撮影コーナー

可能であればエレベーター塔を屋上より一階分伸ばし、開放感のある展望スペースを設けられれば、なお良いと考えられます。

3. 2Fの待合スペース・オープンデッキスペースに「セルフ式カフェ」  
を設け、人々がふれあい・交流でき、様々な情報収集ができる市庁  
舎

- セルフ式カフェに付随する機能整備
  - ・ 民間運用の可能性を探るため、開庁後一定期間の地代・給排水等の利用料金の減免。
  - ・ 給排水等の基本設備の整備
  - ・ 待合・オープンデッキ席数：50席程度の設置  
(例：4席×10 + 2席×5)
  - ・ フリーWi-Fi環境の整備
  - ・ オープンデッキへの喫煙場所設置（分煙）
  - ・ 市職員と来庁者、来庁者同士が打ち合わせできる空間整備
  - ・ 情報発信コーナーの整備

4. その他

市庁舎建設にあわせた周辺道路の渋滞対策・整備

平成 28 年 3 月 15 日

三原商工会議所

会 頭 勝 村 善 博